



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 17 No. 2693

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>
2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン
地域に根ざそう奉仕の力で



- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長／近井孝義 ■ 副会長／谷 温恵
- 幹事／但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2777回例会

2019年12月2日(月)

・普通例会 ・理事会

前回(11月25日)の記録 ・夜間例会

- ・司 会 伊藤優市 会場監督
- ・斉 唱 それでこそロータリー
- ・本日の出席 会員：47人 出席率：100%
- ・本日の欠席

- ・メイクアップ
- ・ピジター
- ・ゲスト
- ・ニコニコBOX 佐藤元保(神社本庁参与就任)、山口哲雄、千葉道夫

累計 168,000円

例会予定

■ 12月例会【家族月間】

- 12月2日(月) 例会・年次総会・理事会
- 12月9日(月) 夜間例会・ファミリーパーティー
- 12月16日(月) 例会
- 12月23日(月) 例会
- 12月30日(月) 特別休会

■ 1月例会【職業奉仕月間】

- 1月6日(月) 例会・理事会
- 1月13日(月) 休会(法定休日：成人の日)
- 1月20日(月) 例会
- 1月27日(月) 夜間例会

今日は、ポリオについて少し話したいと思います。

ポリオは、一般的に小児麻痺と呼ばれ、3歳以下の子供に多い病気で、ポリオウイルスが口から入って感染します。発熱後に意識障害を起こし、その後手や足が麻痺するのが特徴です。

なぜロータリーがポリオ予防に取り組んだのか？ 1978年国際ロータリーの理事会は、3-Hプログラムを設立しました。Health（保険）Hunger（飢餓きが）Humanity（人権・人間尊重）の頭文字です。1979年には、ロータリー財団に引き継がれました。

3-Hプログラムの一環としてポリオ予防事業御提案し、生後3ヶ月から3年の小児約600万人を対象に5年間ワクチン投与を行うプロジェクトでした。

5年経たずして予防効果が明らかになり国際ロータリーの関係者が目に見える成果を上げられるプロジェクトと考えても不思議ではなく、1982年の国際ロータリーの理事会で2005年のロータリー100周年までにポリオを世界から撲滅すると決定しました。

なぜポリオ・フラスと言われるのか？

1985年創立80周年にあたり、ポリオ・フラス・プログラムを発表しました。初めてフラスと言う用語が使われました。

フラスとは、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の予防にポリオを加えるという意味です

1994年北米・中米・南米、2000年日本を含む西太平洋地域、2002年ヨーロッパ地域の撲滅宣言に至り、ポリオの99%は根絶したといわれ、残る地域は、パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリアとなりました。

2007年にはビルゲイツ財団の支援が加わり、このように、従来から行われていた小児の主な感染症の予防にポリオを加えたという意味の言葉であります。

しかし未だにポリオ撲滅に至っていません。これが今の現状だと思えます。

1) 先週21日、クラブパスト会長会総会が14名出席のもと、無事終了致しました。出席されました、バスト会長会、オブザーバーの皆様、大変お疲れ様でした。

2) 次週12月2日の例会日に、年次総会を開催致します。次年度組織案についての、決議等も含まれておりますので、ご出席くださいますよう、お願い致します。

併せて例会終了後、12月の理事会を開催致しますので、理事、役員のお出向をお願い致します。